

光学式眼軸長測定装置

 TOMEY



OA-2000

Comfort



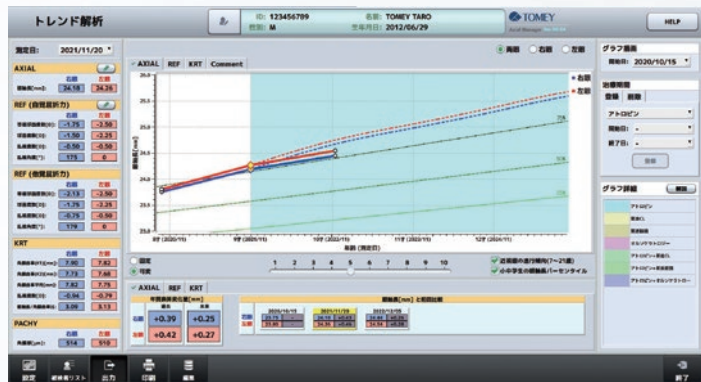
様々なニーズに対応 OA-2000

Comfort

OPTION

眼軸長トレンド解析ソフトウェア

AxialManager®



OA-2000 Comfort+AxialManager®
※PCアームは当社の取扱製品ではありません。

**近視予防は測ることから
成長する眼をサポート**

光学式眼軸長測定装置OA-2000で測定した眼軸長値などの経時変化をグラフで示すソフトウェアです。

小児の眼軸長伸展の把握、病的な眼軸長の経過観察を簡単に記録することができます。



【主な機能】

- 1 眼軸長値、レフ値、ケラト値データのトレンド解析
- 2 眼軸長の比較対象の表示
(令和3年度 児童生徒の近視実態調査 調査報告書)
- 3 治療方法と期間の管理
- 4 コメント機能

眼軸長・角膜厚測定装置

AL-4000

**光学式測定が難しい症例でも、
眼軸長を計測**

光学式眼軸長測定装置OA-2000と連携する超音波式眼軸長測定装置です。

超音波式であれば、混濁の強い眼や座位の難しい患者さんでも測定が可能です。

OA-2000と組み合わせることで、非接触検査で測定精度が高い光学式と測定不能眼がほとんど無い超音波式の両方の長所を生かした検査管理システムが構築でき、より信頼性の高い眼軸長測定が行えます。



Aモード画面



眼軸長測定システム
OA-2000 Comfort+AL-4000

信頼の精度、快適な使い心地。OA-2000

OA-2000 Comfort

アップデートポイント

01

さらなる
パラメーターの提供
区分屈折率による眼軸長値
角膜形状解析機能
(角膜屈折矯正手術後、円錐角膜眼)
ケラトQS表示
ノーマライズドスケールの表示

02

測定の快適さの追求
測定回数のカスタマイズ
眼特性の自動検出と通知
保存時間の短縮

03

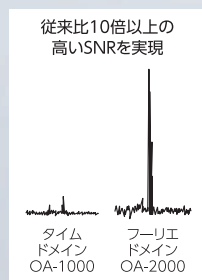
機器スペックの向上と
効率化
測定時間の短縮
保存件数の拡大
模擬眼点検機能の搭載

OA-2000を継承

RPEの自動検出×多点測定で 高い測定精度

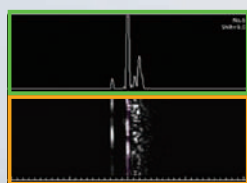
測定光の利用効率が高く、高速走査が可能なフーリエドメイン方式を採用。41点の走査と自動検出による「多点測定」で、混濁の強い眼でも高い測定率を実現します。

①高感度測定+②多点の測定 = 高い測定可能率



網膜波形(当社従来比)

Bスキャン像から装置が
自動検出した位置のAスキャン波形



網膜水平面約1mm範囲の41点の
走査で作られたBスキャン像

Bスキャン像とAスキャン波形

オートアライメントの 簡単操作でスムーズな測定

自動追尾機能により、簡単な操作で測定が可能。オート測定が難しい場合はマニュアル測定も選択でき、固視状態をリアルタイムで確認しながら測定します。



タッチパネル操作で瞳孔中心を指示する簡単操作

1回の測定で最大8種類の検査情報を提供

必要な検査だけを組み合わせて「標準検査」として設定できるため、日常の検査が効率よく行えます。

[検査項目]

①眼軸長	 IOLパワー計算	⑤角膜厚	 有水晶体眼内レンズと角膜屈折矯正手術の適用確認
②角膜曲率半径	 //	⑥瞳孔径	 多焦点眼内レンズの適用確認
③前房深度	 //	⑦角膜径	 水晶体眼内レンズのサイズ決定
④水晶体厚	 //	⑧角膜トポグラフィー	 角膜屈折矯正手術眼や円錐角膜の確認



Comfort。

01 さらにパラメーターの提供

区分屈折率による眼軸長測定値を追加

角膜、水晶体、硝子体等の部位別の屈折率を用いた眼軸長値を追加し、区分屈折率用IOL計算式に利用可能な眼軸長値が算出できます。

角膜形状解析機能を改良

角膜中心φ5.5mm範囲の角膜形状解析を行い、従来機の角膜不正乱視指数に加えて、角膜屈折矯正手術後や円錐角膜のリスク指数を表現できるようになりました。



フーリエ解析表示

角膜不正乱視指数

KAI:角膜非対称性指数

角膜形状が正常な楕円形でない場合に数値が大きくなる

KRI:角膜規則性指数

角膜表面が平滑でない場合に数値が大きくなる

(リスク低) **A > B > C** (リスク高)

角膜解析機能

LVC:角膜屈折矯正手術後眼検出機能

角膜形状がLVC術後眼である可能性が高い場合に数値が大きくなる

KC:円錐角膜検出機能

角膜形状が円錐角膜である可能性が高い場合に数値が大きくなる

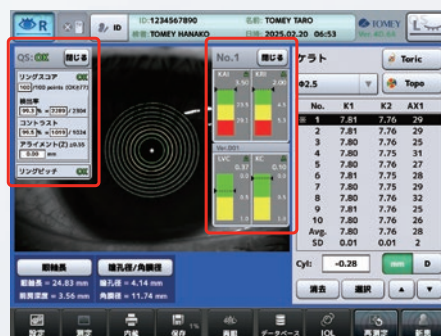
(リスク低) **A > B** (リスク高)

[フーリエ解析機能]

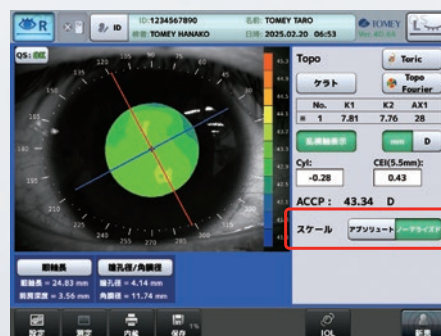
角膜不正乱視を定量化するフーリエ解析機能では、通常のカラーコードマップを①球面成分、②正乱視成分③非対称成分④高次不正乱視成分の4成分に分離し、より詳細な角膜形状評価が行えます。各種角膜疾患の不正乱視成分の詳細な評価が行え、多焦点眼内レンズ等の適応判断に有用です。



区分屈折率による眼軸長値



ケラトQS表示／角膜解析機能



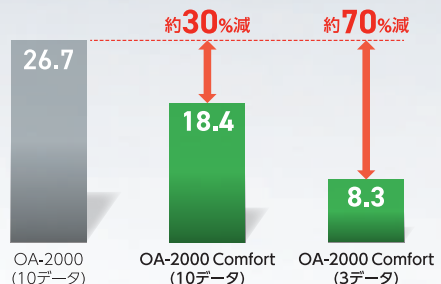
ノーマライズドスケール表示

02 測定の快適さの追求

従来機では10データの測定値表示でしたが、測定回数をカスタマイズできるようになり、保存やデータの確認作業の時間短縮が期待できます。

また、測定結果はIOL度数決定に影響を及ぼす可能性のある眼特性を自動検出し、通知でユーザーに注意を促す機能が搭載されました。

これらの機能により時間短縮しつつ、標準から逸脱した眼に気づきやすくなります。



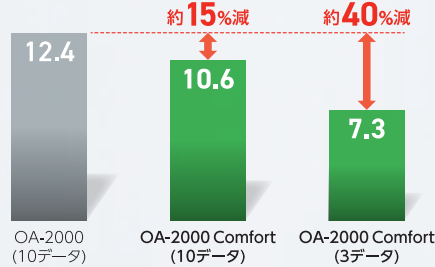
各条件における保存時間の比較[秒] (当社調べ)

OA-2000 Comfort

03 機器スペックの向上と効率化

内部機器見直しにより従来機と比べて約15～40%*の測定時間短縮を実現。それに伴い保存可能件数も約2倍になっています。また測定精度維持のため、模擬眼による起動時の動作チェック機能を搭載。正常動作の機器であれば、模擬眼を設置後、約10秒で点検が完了いたします。

*当社調べ、短縮率は測定設定により変動



各条件における測定時間の比較[秒] (当社調べ)



点検用模擬眼

LASIK術後眼対応式、トーリックIOL式を搭載

LASIK術後眼対応式、トーリック対応式3式を含む15式を搭載し、各計算式や各IOLモデルを用いて最大8種まで同時計算が行え、長・短眼軸長眼における複数式での比較も容易に行えます。

また、レンズ定数は術者毎に、最大50枚まで登録が可能です。

IOLパワー計算式

- ①SRKII ②SRK/T ③Hoffer®-Q ④HOLLADAY 1
- ⑤HAIGIS standard ⑥HAIGIS optimized
- ⑦Olsen ⑧Barrett UniversalII

トーリックIOL対応式

- ⑨Olsen Toric Calculator
- ⑩Barrett Toric Calculator
- ⑪Barrett True K Toric Calculator

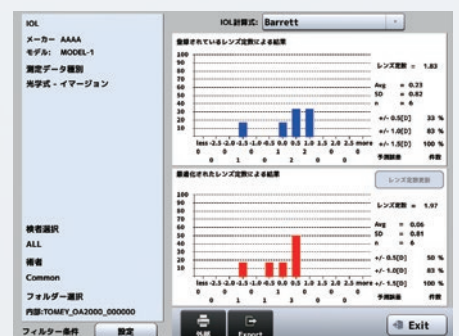
LASIK術後眼対応式

- ⑫Shammas-PL ⑬OKULIX (オプション)
- ⑭Barrett True K ⑮SRK/T DoubleK

計算データ、計算結果と術後成績の保存が行え、レンズ定数の最適化機能と統計機能により、術者固有のレンズ定数 (Personal定数) の算出と決定をサポートします。



IOL/パワー計算画面



統計機能画面

トーリック眼内レンズ・サポート機能

虹彩紋理や結膜血管などの特徴点を基準として、トーリックIOLの挿入予定軸マーキングの目安となる前眼部像をプリントアウトする事ができるサポート機能を搭載しました。



トーリック眼内レンズ・サポート機能画面



Toric Planning画面

仕 様

生体距離計測機能

眼軸長	14.0～40.0mm
前房深度	1.5～7.0mm
水晶体厚	0.5～6.0mm
角膜厚	200～1,200 μ m
角膜曲率半径	5.0～11.0mm
瞳孔径	1.5～13.0mm
角膜径	7.0～16.0mm

IOLパワー計算機能

計算式	SRKII / SRK/T / Hoffer®-Q / HOLLADAY 1 / HAIGIS standard / HAIGIS optimized / Olsen / Barrett Universal II
	[トーリックIOL対応式] Olsen Toric Calculator Barrett Toric Calculator Barrett True K Toric Calculator
	[LASIK術後眼対応式] Shammas-PL / OKULIX (オプション) / Barrett True K / SRK/T DoubleK
術者登録数	50名

ディスプレイ	10.4インチ / TFTカラー液晶(タッチパネル機能付き)
プリンター	内蔵サーマルプリンター(オートカッター機能付き)
対応記憶媒体	外部SDカード / 外部USBメモリ
出力端子	USB / LAN
電源 / 消費電力	AC100V / 50/60Hz / 110VA
レーザクラス(IEC60825-1:2014)	クラス1
医療保険償還上の取扱い	決定区分A2(特定包括)
寸法 / 重量	300(W)×490(D)×450(H)mm / 24kg

眼科医療機器の安全と安心をサポート

メンテナンスサービス 2つのコース

Pro (保守サービス)

年一回の定期メンテナンスと修理保証を受けていただけるサービス

Plus (保証延長サービス)

ご購入後、通常1年間の修理保証を最長8年まで継続して受けいただけるサービス

定期点検 + メンテナンス (Proのみ)

メンテナンス費用の定額化

●一般的な名称 / 光学式眼内寸法測定装置 ●特定保守管理医療機器 / 該当 ●認証番号 / 225AFBZX00139000

※仕様・外観等は、予告なしに変更する場合があります。

製造販売業者

株式会社 トーメーコーポレーション

〒451-0051 名古屋市西区則武新町二丁目11番33号
TEL (052) 581-5321 FAX (052) 581-5626
URL <https://www.tomey.co.jp>

医療従事者向け情報サイト
アデプトのご案内
<https://ophth.tomey.co.jp>

ADEPT+
TOMEY OPHTHALMOLOGY WEBSITE



オプション

■ 眼軸長・角膜厚測定装置
AL-4000

■ 顎台 AL-1200
+ 顎台アタッチメント



■ 眼軸長トレンド解析ソフトウェア
AxialManager®



■ 電動光学台

CT-360 360 (W) × 450 (D) × 601 ~ 845 (H) mm

CT-600 600 (W) × 450 (D) × 601 ~ 845 (H) mm



CT-360 + TP-360

■ 天板

TP-360 360 (W) × 450 (D) mm

OA-2000、顎台AL-1200が単独で搭載可能

TP-750C 750 (W) × 450 (D) mm

OA-2000と顎台AL-1200を並べて搭載可能

TP-103V 1,030 (W) × 550 (D) mm

(V字型天板) OA-2000と顎台AL-1200を並べて搭載可能



TP-103 (V字型天板)

ご用命は